

# 2026年5月期 通期

## 決算説明資料

PostPrime株式会社  
(証券コード：198A)

2026年7月15日

# 目次

- 1 事業改革へ向けたメッセージ
- 2 成長戦略
- 3 2026年5月期 通期 連結決算概要
- 4 会社概要

# 事業改革へ向けたメッセージ

---

1

サイブリッジグループとの資本業務提携により従来の創業者主導の企業経営から、事業会社主導の経営体制へ変化

特定インフルエンサー  
依存からの脱却

マネタイズの再設計・  
構造改革の実行

持続的な  
企業価値向上

選択と集中により、収益構造を改善し、業績回復に向けた基盤を構築

増資・資金調達

TakaTrade

M&A実行

M&A資金確保のため約9億円の増資・資金調達

事業撤退を決定

事業承継・M&A仲介サービス領域へ進出



代表取締役社長  
**松島 悟**

マスターピースグループで取締役、ブティックスで事業部長を務めるなど、事業運営と組織マネジメントにおいて豊富な経験を有する。事業戦略の立案から実行までを一貫して推進し、企業価値向上へ貢献。  
現場と経営の双方に精通し、変化する市場環境に柔軟に対応しながら持続的成長を実現して実績を持つ。



取締役会長  
**水口 翼**

2004年に株式会社シンクマーク（現サイブリッジグループ）を設立し代表取締役を務めるほか、複数のグループ会社で代表取締役を歴任。2023年6月から東証スタンダード市場の株式会社fonfun 代取締役社長に就任し、M&A推進や事業拡大を通じて企業価値向上に貢献している。

2026年6月に資金調達した**約9億円分のM&A余力**を活用し、中長期的な収益基盤を強化するM&Aを推進

## 投資テーマ

### 即時収益・基盤拡張

- 投資/金融メディア
- 有料コミュニティ
- インフルエンサー基盤

### 中期成長領域

- エンタメIP  
(声優・音楽・YouTuber)
- 教育コンテンツ
- コンテンツ制作会社

### 基盤強化領域

- マーケティング会社  
(SNS/広告)
- データ基盤 (CRM/LTV)
- 金融プロダクト

## 投資基準

### 定量

- 売上1～10億円
- EBITDA黒字または  
1年以内黒字
- EV/EBITDA倍率3～6倍
- 回収期間3年以内

### 定性

- 収益基盤拡張に資する事業
- 継続消費型ビジネス
- 特定人物への依存度が低い
- PMIによる改善余地がある

## 成長投資領域

メディア

コンテンツ

エンターテインメント

マーケティング

金融

金融・経済情報プラットフォーム事業と事業承継・M & Aプラットフォーム事業へ経営資源を集中

## 今後も非連続的成長のため 新規の候補先企業の探索・M & A 実行を計画



# 成長戦略

---

2

既存事業の収益基盤強化と、事業承継・M&Aプラットフォーム事業への本格参入により、成長力を次のフェーズへ

## 事業内容

### 既存事業

**PostPrime**

金融経済情報プラットフォーム

**PostPrime**

### 新規事業

**インフィニティライフ**

事業承継・M&A仲介プラットフォーム  
(2026年7月完全子会社化)



### 既存事業

**TakaTrade**

商品CFD取引プラットフォーム

**TakaTrade**

## 成長力強化の対応方針

### 短期

- SNSプロモーション強化
- プライム登録専門チャンネルリニューアル
- 投資初～中級者コンテンツ拡充
- UI/UX改善

### 中長期

- 特定インフルエンサー依存の脱却
- オフラインイベント強化
- 投資コミュニティNo.1メディアへ
- B2B事業の強化

- 経営統合の推進、管理体制の一体化
- PostPrimeの投資家、法人顧客基盤を活用した送客体制構築
- 案件供給網の拡大

- 事業承継・M&A仲介事業の全国展開
- 新たなM&Aによる非連続成長
- 経営資源再配分・収益基盤の多様化

- 事業撤退  
2026年6月17日付でTakaTradeの事業撤退を決定  
2025年8月から事業開始も事業環境・競合状況を精査し、早期に撤退を判断

# 事業承継・M & A 仲介領域への参入

PostPrime

2026年7月1日に株式会社インフィニティライフを完全子会社化  
専門分野での事業承継・M & A 仲介業において豊富な成約実績を基に、事業展開を計画

## 両事業による情報アセットの有効活用

**PostPrime** M & Aに関する実践的コンテンツ拡充

投資・資産運用に高い関心を持つ  
個人投資家・事業オーナーを含む  
約43万人のユーザー層



**PostPrimeを  
案件獲得チャネルとして活用**

## 業種別専門M & A仲介サービス

複数の業種別専門M & Aサービスを展開し、  
各業界特有のニーズをカバーし、  
譲渡オーナー様・譲受オーナー様の経営の選択肢をご提供

学習塾専門



不動産事業専門



建設業専門



## 会社概要

|       |                            |
|-------|----------------------------|
| 会社名   | 株式会社インフィニティライフ             |
| 本社所在地 | 東京都新宿区西新宿六丁目11-3Dタワー西新宿10F |
| 設立年月日 | 2016年4月5日                  |
| 代表取締役 | 松島悟                        |
| 事業内容  | M&A仲介業、不動産仲介業              |

# 2026年5月期 通期 連結決算概要

---

3

# 2026年5月期 通期 連結決算業績

売上高は修正予想を下回った一方、コスト削減により営業損失は予想比78百万円改善  
営業赤字の主因となったTakaTradeについては事業撤退を決定し、今後の収益構造改善を計画

| (百万円)                   | 修正<br>業績予想<br>(2026年1月14日) | 2026年5月期<br>通期 | 2026年5月期通期 |
|-------------------------|----------------------------|----------------|------------|
|                         |                            |                | 業績予想差異額    |
| 売上高                     | 597                        | 553            | ▲44        |
| PostPrime               | -                          | 583            | -          |
| TakaTrade               | -                          | 16             | -          |
| 営業損失                    | ▲316                       | ▲238           | 78         |
| PostPrime               | -                          | ▲23            | -          |
| TakaTrade               | -                          | ▲250           | -          |
| 経常損失                    | ▲294                       | ▲218           | 76         |
| 親会社株主に<br>帰属する<br>当期純損失 | ▲322                       | ▲277           | 45         |

## 売上高の着地要因

PostPrimeは、継続率の改善と新規ユーザー獲得が想定通りに進まず、現時点で新コンテンツによる効果は限定的。TakaTradeは、当初計画の取引規模の拡大が進行せず着地。来期より、新規事業にて売上高拡大を図る。

## 営業損失の着地要因

今期下期での業務資本提携、経営体制変更後にコスト削減を進めたが、期中での効果は限定的。来期は、TakaTrade事業撤退により、収益構造改善を図り、利益が残りやすい体質を目指す。

現時点で業績予想が難しい状態のため

2027年5月期 連結業績予想は非開示

2027年5月期はM&Aを計画しており、買収先の規模によっては、連結業績が大きく変動し、現時点での業績予想が難しい状態にあります。今後、合理的な算定が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

## <連結損益計算書>

| (単位：百万円)               |          |          |
|------------------------|----------|----------|
|                        | 2025年5月期 | 2026年5月期 |
| 売上高                    | 897      | 553      |
| 営業利益/損失                | 183      | ▲238     |
| 経常利益/損失                | 175      | ▲218     |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益/損失 | 87       | ▲277     |

## <連結貸借対照表>

| (単位：百万円) |          |          |
|----------|----------|----------|
|          | 2025年5月期 | 2026年5月期 |
| 資産合計     | 1,252    | 1,016    |
| 流動資産合計   | 1,217    | 1,007    |
| 固定資産合計   | 35       | 8        |
| 負債合計     | 255      | 243      |
| 流動負債合計   | 255      | 243      |
| 固定負債合計   | -        | -        |
| 純資産合計    | 997      | 772      |
| 負債純資産合計  | 1,252    | 1,016    |
| 自己資本比率   | 79.4%    | 76.0%    |

# 会社概要

---

4

## Mission

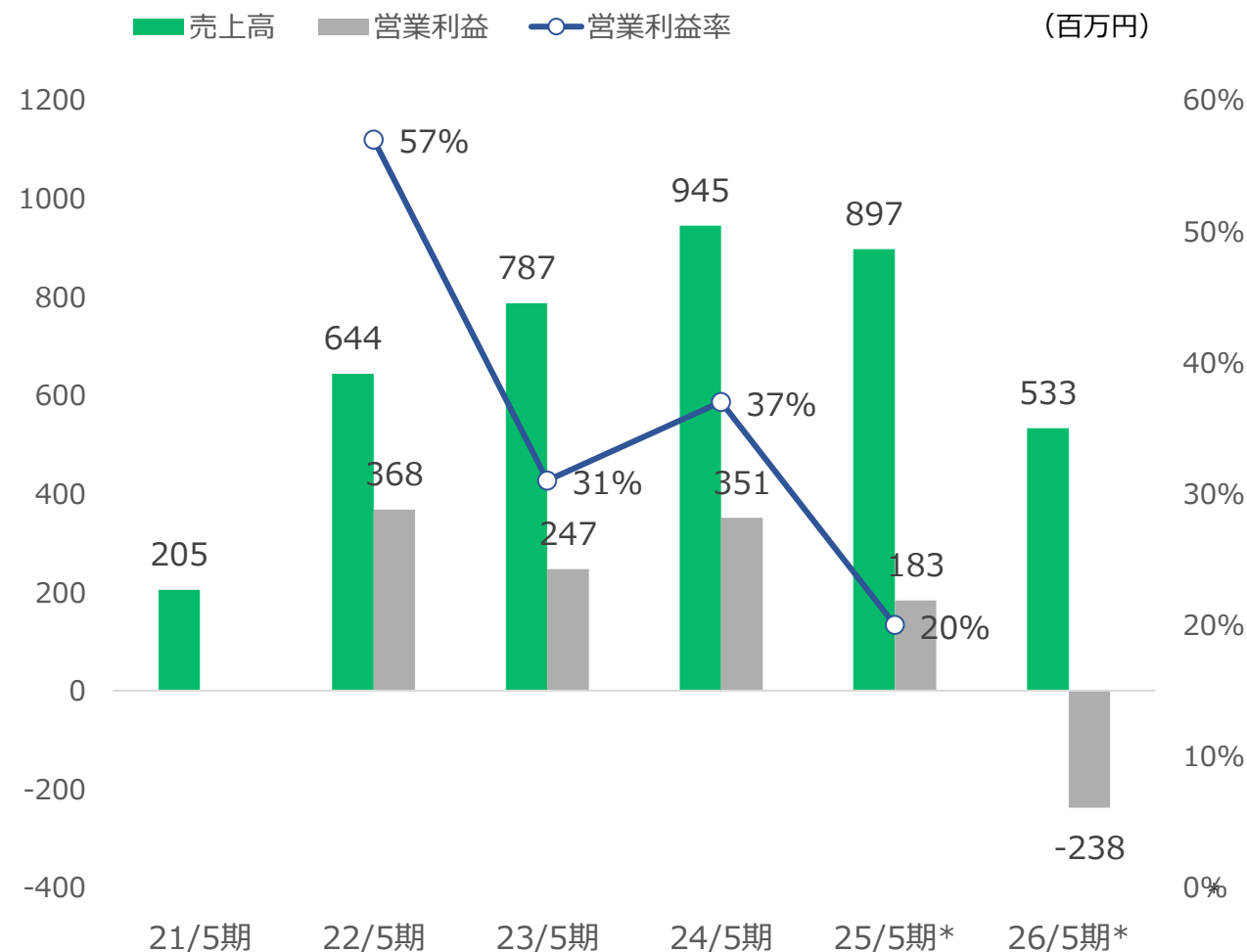
最新テクノロジーを使用して、  
誰でもお金のことを楽しく学べる  
プラットフォームを拡大

|      |                                                |
|------|------------------------------------------------|
| 会社名  | PostPrime株式会社                                  |
| 所在地  | 東京都港区                                          |
| 設立年月 | 2020年9月                                        |
| 代表者名 | 松島 悟                                           |
| 事業内容 | 金融・経済の分野に強みを持つ<br>SNSプラットフォーム"PostPrime"の開発・運営 |
| 従業員数 | 連結 20 名（2026年5月31日時点）                          |

## PostPrimeに機能を追加し、創業6期目を迎える

|          |                                                 |
|----------|-------------------------------------------------|
| 2020年9月  | 当社設立                                            |
| 2021年9月  | SNS「PostPrime」・プライム登録 リリース                      |
| 2022年6月  | メンバーシップ GREEN・ライブ機能 リリース                        |
| 2022年8月  | メンバーシップ SILVER リリース                             |
| 2022年9月  | 投票率通知機能 メンバーシップ GOLD リリース                       |
| 2023年6月  | コース リリース                                        |
| 2023年7月  | メンバーシップ PLATINUM リリース                           |
| 2024年6月  | プライム Plus リリース                                  |
| 2024年7月  | IZANAVI リリース                                    |
| 2024年10月 | 子会社PostPrime Trading 株式会社<br>(TakaTrade株式会社) 設立 |
| 2025年8月  | 商品CFDリリース (TakaTrade)                           |
| 2025年12月 | デモ取引リリース (PostPrime)                            |
| 2026年1月  | サイブリッジ合同会社との資本業務提携                              |
| 2026年7月  | 株式会社インフィニティライフの完全子会社化                           |

## 過年度業績推移



※2025年5月期、2026年5月期は連結決算

資料に含まれる将来予想に関する記述は、当社の判断及び仮定並びに当社が現在利用可能な情報に基づくものです。

将来予想に関する記述には、当社の事業計画、市場規模、競合状況、業界に関する情報及び成長余力等が含まれます。

そのため、これらの将来予想に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の業績は将来に関する記述に明示または黙示された予想とは著しく異なる場合があります。

本資料には、当社の競争環境、業界のトレンドや一般的な社会構造の変化に関する情報等の当社以外に関する情報が含まれています。

当社は、これらの情報の正確性、合理性及び適切性等について独自の検証を行っておらず、いかなる当該情報についてこれを保証するものではありません。

当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。